



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年7月29日

上場会社名 大成ラミック株式会社
コード番号 4994 URL <http://www.lamick.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木村 義成
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 長谷部 正

TEL 0480-97-0224

四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	4,974	1.4	531	8.5	540	10.5	349	28.4
25年3月期第1四半期	4,906	△3.7	489	△21.4	489	△21.8	272	△21.3

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	56.25	—
25年3月期第1四半期	43.81	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	24,583	12,809	52.1
25年3月期	21,294	12,689	59.6

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 12,809百万円 25年3月期 12,689百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	33.00	—	37.00	70.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	33.00	—	37.00	70.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,287	4.4	704	△30.0	705	△29.7	421	△27.0	67.82
通期	20,008	5.7	1,097	△38.4	1,100	△39.1	652	△39.7	105.13

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	6,300,000 株	25年3月期	6,300,000 株
26年3月期1Q	91,612 株	25年3月期	91,612 株
26年3月期1Q	6,208,388 株	25年3月期1Q	6,208,426 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、新政権による経済政策の期待感から円安・株高が進行し、輸出関連企業を中心とした景気回復の兆しが一部で見られました。一方、新興国経済の成長鈍化や長引く欧州の債務危機による海外景気の下振れ懸念等により、依然として先行きは不透明な状況となっております。

当軟包装資材業界におきましては、原油高騰に伴う原材料価格の値上がりや円安進行に伴うエネルギーコストの上昇等から、各社とも厳しい状況で推移いたしました。

このような状況下、当社のビジネスモデルである包装フィルムと液体充填機械を提供する体制のもと、液体充填システムを国内外の食品並びに化粧品業界等に対し、積極的な営業活動に取り組んでまいりました。

その結果、売上高は49億74百万円（前年同四半期比1.4%増）、営業利益は5億31百万円（同8.5%増）、経常利益は5億40百万円（同10.5%増）、四半期純利益は3億49百万円（同28.4%増）となりました。

[包装フィルム部門]

包装フィルム部門につきましては、天候不順により夏物商品の受注がやや不安定であったものの、液体スープを採用した袋入りラーメンが市場に受け入れられ、当社が専門とする液体小袋市場に追い風となったことや、昨年より続いておりました震災の影響に伴う市場の在庫調整が徐々に解消しつつあり、売上高は堅調に推移いたしました。

また、新工場（白岡第2工場）につきましては、平成25年5月から本稼働し、最新の生産技術・設備の導入等により生産性の向上を図り、徹底したコストダウンに努めております。

その結果、包装フィルム部門の売上高は47億24百万円（前年同四半期比1.3%増）となりました。

[包装機械部門]

包装機械部門につきましては、新規顧客の開拓や既存顧客の更新ニーズ等、中長期的な需要の掘り起こしを行い積極的な営業展開に努めました。

その結果、包装機械部門の売上高は2億49百万円（前年同四半期比2.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末と比べ32億89百万円（前事業年度末比15.4%）増加し、245億83百万円となりました。

流動資産は、前事業年度末に比べ13億17百万円（同11.6%）増加し、126億32百万円となりました。主たる増加要因としては、受取手形及び売掛金が5億59百万円、現金及び預金が4億85百万円、流動資産のその他が1億19百万円増加したことによるものです。

固定資産は、前事業年度末に比べ19億71百万円（同19.8%）増加し、119億50百万円となりました。主たる増加要因としては、新工場建設に伴い建物（純額）が23億43百万円、機械及び装置（純額）が15億43百万円増加し、有形固定資産のその他（純額）に含まれる建設仮勘定が、新工場稼働に伴う本勘定への振替により26億84百万円減少したことによるものです。

負債合計は、前事業年度末に比べ31億69百万円（同36.8%）増加し、117億74百万円となりました。主たる増加要因としては、新工場建設に伴い未払金が20億14百万円、資金調達による長期借入金（1年内返済予定の長期借入金含む）が8億38百万円、買掛金が5億56百万円増加し、未払法人税等が1億96百万円減少したことによるものです。

純資産合計は、128億9百万円（前事業年度末の純資産合計は126億89百万円）となりました。主たる増加要因としては、利益剰余金が1億19百万円増加したことによるものです。

この結果、自己資本比率は前事業年度末の59.6%から7.5ポイント下降し52.1%となり、1株当たり純資産額は2,063円29銭となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点において、平成25年5月7日付「平成25年3月期 決算短信[日本基準](非連結)」記載の第2四半期累計期間・通期予想を変更していません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,555,324	4,040,834
受取手形及び売掛金	5,618,792	6,178,521
商品及び製品	1,293,707	1,359,014
仕掛品	435,944	492,970
原材料及び貯蔵品	158,549	189,089
その他	253,058	372,540
流動資産合計	11,315,377	12,632,970
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,571,825	3,915,613
機械及び装置(純額)	806,383	2,350,041
土地	3,338,884	3,448,157
その他(純額)	3,328,949	1,216,375
有形固定資産合計	9,046,042	10,930,187
無形固定資産		
投資その他の資産	436,877	416,597
その他	506,713	614,643
貸倒引当金	△10,435	△10,435
投資その他の資産合計	496,277	604,207
固定資産合計	9,979,197	11,950,992
資産合計	21,294,575	24,583,963
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,891,294	3,447,825
1年内返済予定の長期借入金	597,696	740,496
未払金	790,620	2,805,404
未払法人税等	319,258	123,250
賞与引当金	288,000	145,000
役員賞与引当金	21,800	5,450
株主優待引当金	65,727	16,459
その他	324,237	434,833
流動負債合計	5,298,633	7,718,720
固定負債		
長期借入金	2,799,778	3,495,654
退職給付引当金	339,285	347,554
役員退職慰労引当金	34,216	31,491
その他	132,685	180,775
固定負債合計	3,305,965	4,055,476
負債合計	8,604,599	11,774,196
純資産の部		

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成25年6月30日)
株主資本		
資本金	2,408,600	2,408,600
資本剰余金	2,896,075	2,896,075
利益剰余金	7,590,204	7,709,743
自己株式	△209,336	△209,336
株主資本合計	12,685,542	12,805,082
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	4,432	4,684
評価・換算差額等合計	4,432	4,684
純資産合計	12,689,975	12,809,766
負債純資産合計	21,294,575	24,583,963

(2) 四半期損益計算書
第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	4,906,968	4,974,063
売上原価	3,782,518	3,758,869
売上総利益	1,124,450	1,215,194
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	127,208	130,842
役員報酬	30,119	30,014
役員賞与引当金繰入額	5,400	5,450
給料及び手当	150,390	158,145
賞与引当金繰入額	44,591	48,476
退職給付費用	15,496	17,394
役員退職慰勞引当金繰入額	900	925
福利厚生費	29,110	31,297
旅費及び交通費	25,105	20,749
賃借料	70,165	69,229
消耗品費	13,707	14,067
減価償却費	16,585	28,479
株主優待引当金繰入額	15,714	16,572
その他	90,418	112,438
販売費及び一般管理費合計	634,914	684,083
営業利益	489,535	531,111
営業外収益		
受取利息	1,880	969
受取配当金	1,370	1,385
物品売却益	2,507	3,157
受取補償金	1,644	1,586
為替差益	—	5,310
雑収入	1,070	1,707
営業外収益合計	8,473	14,117
営業外費用		
支払利息	3,065	3,719
売上割引	472	494
支払補償費	1,223	312
為替差損	3,101	—
雑損失	814	9
営業外費用合計	8,678	4,535
経常利益	489,330	540,692
特別損失		
固定資産除却損	7,037	1,514
投資有価証券評価損	29,901	—
特別損失合計	36,939	1,514
税引前四半期純利益	452,391	539,177
法人税、住民税及び事業税	108,929	115,392
法人税等調整額	71,459	74,535
法人税等合計	180,389	189,927
四半期純利益	272,002	349,249

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第1四半期累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

前第1四半期累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)及び当第1四半期累計期間
(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

当社の事業は、液体包装フィルム及び液体充填機の製造・販売事業の単一セグメントであるため、
記載を省略しております。